



想い、
つなぐ、
つながる。



“杜の都”仙台を走る、
はじめてのフルマラソン開催!

東北・みやぎ 復興マラソン2023

11.5 **エントリー受付**
3.17 PM 12:00 > 7.24 MON 23:59 先着順



スペシャルアンバサダー「サザエさん一家」

- 種目
 - ① フルマラソン [42.195km]
 - ② 2km キッズラン ③ 2km 親子ペアラン
- START-FINISH 地点
 - 弘進ゴムアスリートパーク仙台前
 - 名取市文化会館前

●主催：仙台放送 ●主催・主管：一般財団法人 宮城陸上競技協会 ●共催：宮城県／宮城県教育委員会 ●特別後援：仙台市／名取市／岩沼市 ●後援(予定)：岩手県／福島県／宮城県市長会／宮城県町村会／岩手県市長会／岩手県町村会／福島県町村会／青森テレビ／めんこいテレビ／秋田テレビ／さくらぼテレビ／福島テレビ ●特別協力(予定)：宮城県警察本部／フジテレビジョン／長谷川町子美術館／東北大学東北メディカル・メガバンク機構／東北大学病院／仙台オープン病院／仙台赤十字病院／東北労災病院／山形大学医学部附属病院／東北医科薬科大学病院／仙台国際空港／仙台空港鉄道／あぶくま消防本部



想 い、つ なぐ、つ ながる。

さあ、新しい景色を見にいこう！

「東北・みやぎ復興マラソン」は、被災地の復興に寄与することを目的に2017年から始まりました。

復興への想を持った多くのランナーが集う、東北最大級の大会です。

2019年以降、台風や新型コロナウイルスの影響により4年連続中止となっていました。

2023年秋、「杜の都・仙台を走る初めてのフルマラソン」として生まれ変わります。

仙台市内からスタートし、沿岸被災エリアを走ることで、

移り変わる街の様子や復興の軌跡を体感できるコースになっています。

また、これまでの「記憶の風化防止」「被災地への経済的支援」といった大会コンセプトに、

「減災・防災の発信」という新たな柱を加えていきます。

私たちの大会のコースはおよそ4分の3が津波の浸水域です。

そんな場所で行う大会から震災の経験や記憶を発信することが、

世界中どこでも起こりうる「次の災害」で「命を守る」きっかけの一つになると考えています。

東日本大震災から10年以上が経過する中、ランナーや地域の方々からご支持いただいていた

大会の特徴は残しつつ、よりパワーアップした形で生まれ変わるのが東北・みやぎ復興マラソン2023です。

“震災の記憶と経験を未来につなぐ”

そんな大会を、みなさんと一緒に創り上げたいと考えています。

今年の秋、宮城の地でお会いできるのを楽しみにしています。

Features

大会の特徴

01

コースの約4分の3が 津波の浸水域



防潮堤の役割を果たす「かさ上げ道路」

コースの約4分の3が東日本大震災の津波の浸水域です。コース沿いには震災遺構や慰霊碑、震災後に新たにできた商業施設などが点在。途中、かさ上げ道路(東部復興道路)を走っていただく場所もあります。走りながら復興の軌跡を感じられるコースです。

02

「ありがとう」の 想いをこめたエイドステーション



津波の影響で移転を余儀なくされた地域の元住民が、自分たちの“故郷”に戻ってエイドステーションを運営する『Back To The Hometown』を実施しています。「頑張れ」の応援だけではなく「来てくれてありがとう」と感謝の言葉を掛ける姿が多く見られます。開催自治体となる宮城県仙台市、名取市、岩沼市だけでなく、岩手県、宮城県、福島県の被災地の様子を伝えるべく、スペシャルエイドステーションも設置予定です！

03

被災地に彩りを！満開の コスモスがランナーをお迎え！



名取市のフルマラソンコース沿道にある花壇をオレンジ色のコスモス(キバナコスモス)で彩るコスモスプロジェクト。震災時に校舎が被災し、移転を余儀なくされた宮城県農業高校の生徒の発案で2018年から始まり、オンライン開催となった2020～2022年も継続して実施してきました。震災前に校舎があった広浦地区で、今年も満開のコスモスがランナーのみなさんをお迎えます。

国民的ファミリー・
サザエさん一家が
ランナーを応援！

2km競技完走者には南三陸の間伐材を使ったサザエさんオリジナル間伐材メダルを贈呈！
こっぴどしか手に入れることが
できない限定品です。

サザエさん一家も
応援しています！



スペシャルアンバサダー「サザエさん一家」

東北・みやぎ復興マラソン2023のPOINT!

被災地の素材を使った『完走メダル』

東北・みやぎ復興マラソンの完走メダルは、被災地の素材を使って、被災地域の人たちが作っています。
一つ一つ表情の違う、想いのこもったメダルをぜひ完走して受け取ってください。

フルマラソン

雄勝石メダル

東京駅の屋根瓦にも使われている雄勝石が産出される石巻市雄勝地区。地域を代表する産業であった雄勝硯の加工場も津波で壊滅的な被害を受け、住民数は震災前の4分の1まで激減しました。そんな雄勝地域の経済復興の一助になればと、初回大会からフルマラソンの完走メダルとして雄勝石を採用しています。職人が一つ一つ手作業で作上げるため、表面の模様が一つ一つ異なる、まさにオンリーワンのメダルです。



2km競技

オリジナル間伐材メダル(南三陸産杉)

津波で甚大な被害を受けた南三陸町。震災直後から住民たちの雇用と、交流の場を確保するために立ち上がった「南三陸YES工房」が制作する南三陸産の杉を使ったメダルには、大会アンバサダーである「サザエさん」が刻印されています。



次の命を救いたい『減災・防災』の発信

東北・みやぎ復興マラソンのコースは、およそ4分の3が東日本大震災の津波の浸水域です。その場所で開催する大会だからこそ、あの震災での経験や記憶を大会を通じて発信し続け、全国各地でも起こり得る「次の災害」の被害を最小限に食い止めるための活動を行っていきます。

会場に「減災・防災」ゾーンを設置予定



フィニッシュ会場に、「減災・防災ゾーン」を設置。減災・防災グッズの紹介や語り部ブース、震災当時から現在までの復興状況のパネル展示など被災地の記録や記憶、経験をランナーに分かりやすく発信するエリアを設置します。

地元グルメ&非常食をエイドで提供(予定)



東日本大震災では、震災直後宮城・岩手・福島の3県で約40万人が避難所生活を送りました。広域にわたって甚大な被害を受けたことから、避難所生活の長期化を余儀なくされた方も少なくなく、非常食の重要性も改めて見直されるきっかけとなりました。コース上のエイドでは、これまで好評だった地元グルメに加え、普段なかなか口にすることのない非常食を提供します(数量限定)。

被災自治体へ「減災・防災広報車」を贈呈



過去の経験を活かし、未来へ語り継いでいくために、日ごろから減災・防災の意識を高めていくことが重要です。被災地(宮城・福島・岩手)にある自治体を対象に毎年1自治体に「減災・防災広報車」を贈呈しています。

◎過去贈呈実績 2017年大会 宮城県女川町
2018年大会 宮城県亶理町
2019年大会 宮城県南三陸町

被災地に笑顔を届ける『地域貢献活動』



過去大会では被災地のスポーツ少年団へのスポーツ用品贈呈をはじめ、コロナ禍で開催したオンライン大会参加者の累計走行距離に応じて被災地の子供たちの支援に充てる寄付企画や、医療従事者への支援、復興支援団体へ完走者数に応じての寄付企画を実施してきました。これからも被災地の現状や取り巻く環境、ニーズに合わせながら支援を続けてまいります。

2021年 被災地の子供たちへの支援
公益社団法人ハタチ基金 寄付金:500,000円
2021年 医療従事者支援 岩手県、宮城県、福島県いわき市
寄付金総額:466,250円(オリジナルマスク売り上げの一部)
2022年 震災伝承、防災・減災活動団体への支援
公益社団法人3.11メモリアルネットワーク
寄付金: 300,000円



東北・宮城の自慢の逸品を堪能! 復興マルシェも同時開催(予定)



42.195 km フルマラソン

登録
一般

定員 **12,000人**

日時 **11月5日(日) 9:10スタート**

参加資格
大会当日に満18歳以上の男女(高校生不可)
①登録:日本陸上競技連盟登録競技者(2023年度の登録が必要)
②一般:日本陸上競技連盟未登録者など
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加は国内在住者限定とさせていただきます。
※①②ともに、6時間30分以内に完走できる方。※障がい者(身体障害者手帳等をお持ちの方)で単独走行が困難な方は、伴走者を1人つけることができます。(盲導犬の伴走はできません)
※車いすでの参加はできません。※安全でスムーズなスタート運営を行うために、日本陸上競技連盟登録の有無に関わらず、申告時の目標タイム等を参考にして、スタート時の待機ブロックを設定します。

コース
弘進ゴムアスリートパーク仙台前～
陸上自衛隊仙台駐屯地～仙台市民球場～
高砂市民センター～かさ上げ道路～名取市関上～
岩沼市相野釜～仙台空港～名取市文化会館前
日本陸連公認大会・コース(予定)

表彰
①総合 男女各1位～8位(グロスタイム) ※表彰式は男女各1位～3位
②年代別(ネットタイム)
※18歳以上24歳以下、25歳以上29歳以下、30歳以上34歳以下、35歳以上39歳以下、40歳以上44歳以下、45歳以上49歳以下、50歳以上54歳以下、55歳以上59歳以下、60歳以上64歳以下、65歳以上69歳以下、70歳以上74歳以下、75歳以上79歳以下、80歳以上 男女1位～3位
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、内容は変更になる場合があります。※フルマラソン年代別入賞者(総合男女表彰対象者を除く)については表彰式を行わず、賞状を後日送付します。

参加料 **14,000円**[税込]
※別途、エントリー手数料がかかります。
制限時間 **6時間30分**
参加賞 オリジナルTシャツ
完走賞 完走メダル(雄獅石)
フィニッシャーズタオル



※画像はイメージです。

※画像はイメージです。

2 km キッズラン

定員 **600人** (低学年の部 200人
中学年の部 200人
高学年の部 200人)

日時 **11月5日(日) 11:00スタート**

参加資格 大会当日に満6歳～満12歳の男女(小学生)
※車いすでの参加はできません。
コース 弘進ゴムアスリートパーク仙台周辺特設コース
(1km周回コース×2周)
参加料 **2,000円**[税込]
※別途、エントリー手数料がかかります。
制限時間 **20分**
完走賞 サザエさんオリジナル
間伐材メダル(南三陸産材)

※画像はイメージです。



2 km 親子ペアラン

定員 **750組** (750組1,500人)

日時 **11月5日(日) 12:00スタート**

参加資格 大会当日に満3歳以上の男女(1名)と
その保護者(1名)合計2名
※車いすでの参加はできません。
コース 弘進ゴムアスリートパーク仙台周辺特設コース
(1km周回コース×2周)
参加料 **3,000円**[税込]
※別途、エントリー手数料がかかります。
制限時間 **20分**
完走賞 サザエさんオリジナル
間伐材メダル(南三陸産材)

※画像はイメージです。



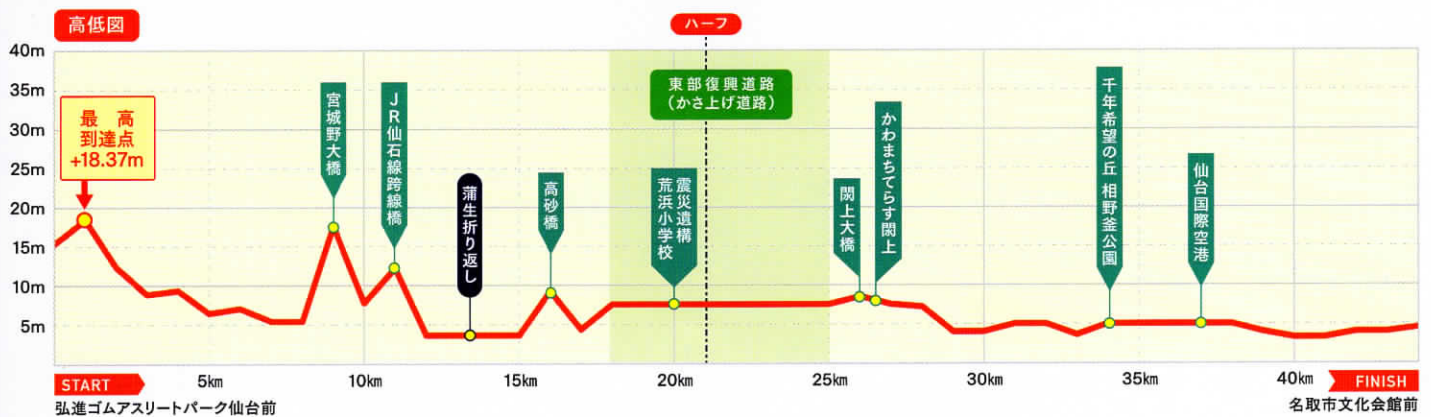
【医療従事者のみなさまへ】
エントリー時に「救護サポートランナー」の
登録にご協力ください

大会に参加される医療従事者のみなさまは、エントリー時に「救護サポートランナー」登録へのご協力をお願いいたします。レース参加中はステッカーを付け、様子が優れないランナーへの声掛けや、急病者発生時には救護スタッフ到着までの救護活動をお願いいたします。応募要件などは大会公式ホームページをご覧ください。

ACCESS

●会場周辺の混雑緩和の為、自家用車での来場・送迎はご遠慮ください。
●駐車場のご用意はございません。近隣の商業施設への駐車も固くお断りします。徒歩、または公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
●フィニッシュ会場からはJR各取駅、仙台空港アクセス鉄道杜せきのした駅をご利用ください。





エントリー方法と大会当日までの流れ

01.ENTRY

エントリー受付 3.17(金) 12:00 > 7.24(月) 23:59まで 先着順

エントリー方法は下記の3つからお選びいただけます

1

RUNET

手数料 4,000円以下：220円
4,001円以上：5.5%
※申し込み合計金額に対する手数料

Q | RUNNET



2

LAWSON DO! SPORTS

手数料 4,000円以下：220円
4,001円以上：5%
※一口毎に対する手数料

Q | ローソンDOスポーツ



3

コンビニ店頭

ローソン、ミニストップ店頭Loppi

手数料 4,000円以下：220円
4,001円以上：5%
※一口毎に対する手数料



※2022年オンライン大会において「復興応援枠」でお申し込みいただいた方は「RUNNET」からのみ申し込みが可能です。該当者には、エントリー開始前に復興応援枠専用窓口のURLが記載されたメールをお送りします。※参加希望の方は申込規約・大会規約に同意の上お申し込みください。※エントリー期間内であっても定員に達した場合は受付を終了します。※ご利用の端末、ブラウザ等によってはご利用出来ない可能性があります。※郵便振替でのエントリーお申込みはできません。※フルマラソン陸連登録の部参加者の方は、エントリー受付締切日7月24日(月)までに2023年度陸連登録申請手続きを完了していることが条件となります。

02. 事前送付 > アスリートビブス・ランナーズチップ等送付：10月上旬予定

アスリートビブス(ナンバーカード)、ランナーズチップ(計測チップ)、参加賞をお申し込みの住所へ事前送付いたします。なお、**大会当日の選手受付はありません。**

※住所に誤りがあると送付できません。申し込みの際は間違えないようお願いいたします。



03. 大会当日 > 11.5日

アスリートビブス、ランナーズチップをご持参ください。お忘れの方、紛失された方は会場にて有償再発行いたします。

重要

新型コロナウイルス感染症対策と開催要件

●参加に際してのお願い

以下の条件に当てはまる場合、参加を辞退していただきます。

- ①PCR検査もしくは抗原検査で陽性となり、大会当日の時点で政府が定める療養期間が経過していない場合。
- ②大会当日に発熱や、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が出ている場合。
- ③大会が定める感染症対策ガイドラインに従っていただけない場合。

●感染症対策に関して

従来の基本的な感染症対策(検温、手指消毒等)に加え、抗原検査や体調チェックシートの記入等を検討しています。8月頃をメドに**感染症対策ガイドラインを決定する予定です**。大会公式ホームページや参加案内にて発表しますので、事前に確認の上、ご協力をお願い致します。

●開催要件

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、原則、下記条件が満たされていることを前提に開催します。

1. 移動自粛や外出制限が伴う、緊急事態宣言が発令されていない。
2. 開催自治体(宮城県、仙台市、名取市、岩沼市)からイベント開催が認められ、周知がされている。
3. 会場、コースの救護体制及び、緊急搬送受け入れ先が確保できている。
4. 大会ボランティアの体制(感染症対策、人数等)が十分に整っている。
5. 国内の感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が可能であると事務局が判断している。

※新型コロナウイルスの感染状況等により、感染症対策の内容を変更する場合がございます。詳細は大会ホームページをご覧ください。

Q | 復興マラソン

SPECIAL PARTNER



●東北・みやぎ復興マラソン事務局
●TEL.022-796-4818 [受付時間/平日11:00~16:00]
■info@fukko-marathon.jp

車への 渡る合図と ありがとう

横断歩道は、歩行者優先です。横断中の歩行者や横断しようとしている歩行者を見かけたら、必ず一時停止をしましょう。ドライバー、自転車利用者の方は、ながら運転はやめましょう。歩行者の方も歩きスマホはやめましょう。

